

平成 26 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社ヒガシトゥエンティワン
代表取締役社長 金森 滋美
(東証第二部：9029)
問合せ先 取締役常務執行役員 畠 秀一
TEL：06-6945-5611

平成 27 年 3 月期 第 2 四半期累計期間業績予想値との差異
及び通期（非連結）業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 7 月 29 日に公表した第 2 四半期累計期間及び通期（非連結）の業績予想を下記の通り修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期（非連結）業績予想の修正等

(1) 第 2 四半期累計期間（平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
前回予想 (A)	8,366	172	176	100	17 円 48 銭
今回修正 (B)	8,551	345	362	213	37 円 10 銭
増減額 (B - A)	185	172	186	112	—
増 減 率	2.2%	100.2%	105.7%	112.3%	—
(参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 9 月期)	8,244	302	317	178	31 円 06 銭

(2) 通期（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回予想 (A)	17,744	530	539	310	54 円 05 銭
今回修正 (B)	17,800	580	590	310	54 円 05 銭
増減額 (B - A)	55	49	51	0	—
増 減 率	0.3%	9.4%	9.6%	0.0%	—
(参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	17,477	672	696	388	67 円 49 銭

2. 修正理由

(1) 第2四半期累計期間の業績予想との差異について

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げ後における個人消費の回復が遅れていることや、急激な円安の影響などにより、先行きは不透明な状況となっております。

貨物自動車運送業界においては、燃料価格の高止まりや、人件費の上昇、価格競争の激化等依然として厳しい状態が続いております。

このような状況の中で、当社は新規荷主開拓や既存荷主への深耕開拓に努めました。また、下半期に予定していた売上の一部が上期に前倒しになったこともあり、売上高は前回予想から1億85百万円増加の85億51百万円となる見込みであります。

営業利益は売上の増加に伴い、前回予想から1億72百万円増加の3億45百万円、経常利益は前回予想から1億86百万円増加の3億62百万円、四半期純利益は前回予想から1億12百万円増加の2億13百万円となる見込みであります。

(2) 通期の業績予想について

下半期に予定していた売上の一部が上期に前倒しとなったことなどから、通期の売上高については、前回予想額から55百万円増加の178億円を見込んでおります。

営業利益は、安全・品質に関する必要投資を行うコスト増と上期の利益増が相殺され前回予想額から49百万円増加の5億80百万円を見込んでおります。

経常利益は営業利益の増加により、前回予想額から51百万円増加の5億90百万円、当期純利益は固定資産の売却損等による特別損失の計上もあり、前回予想額と同額の3億10百万円を見込んでおります。

なお、期末配当につきましては、当初の予定通り1株につき17円の配当を予定しております。

※上記に記載した業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上